平成28年度 新エネ大賞

「新エネ大賞」は、新エネルギー等に係る機器の開発、設備等の導入及び普及啓発の取組を広く公募し、厳正、公正な審査の上、表彰することを通じて、新エネルギー等の導入の促進を図ることを目的としているものです。「新エネ大賞」では、これまでに196件の優れた案件が表彰され、先導的な事例として新エネルギー等の普及促進に大きな役割を果たしてきました。

平成28年度「新エネ大賞」につきましては、5月に募集を開始、数多くの応募案件から厳正な審査の結果、以下の通り受賞者が決まりました。

経済産業大臣賞

- **国内微粉炭火力におけるバイオマス混焼拡大への先進的な取り組み**
  株式会社IHI、新日鐵住金株式会社

資源エネルギー庁長官賞

- **駅舎補助電源装置（S-EIV：Station Energy Saving Inverter）**
  三菱電機株式会社
- **多目的ダムの維持放流水を活用した町営二川小水力発電所の取り組み**
  和歌山県有田川町

新エネルギー財団会長賞

- **太陽光発電出力推定・予測システムの電力系統運用業務への導入について**
  関西電力株式会社、株式会社気象工学研究所
- **市民共同発電所事業による再生可能エネルギー普及促進と収益の地域還元の実践**
  一般社団法人市民エネルギー生駒
- **自立型水素エネルギー供給システム H2One**
  株式会社東芝 ESS社
- **全国初「とちぎ小水力発電！基礎データマップ」の構築・公開**
  栃木県

審査委員長特別賞

- **「北海道開拓おかき」製造工場からの廃食油を利用したバイオマス発電機の導入**
  株式会社ホリ、株式会社BDF、ヤンマーエネルギーシステム株式会社

NEF NEW ENERGY FOUNDATION
一般財団法人 新エネルギー財団